

日英外務・防衛閣僚会合共同声明(概要)

平成27年1月21日

1. 声明本文の概要

- 70年間にわたる世界の繁栄と安全保障に対する両国の貢献を認識。
- アジア太平洋地域に対する英国のコミットメントを支持。
- 戦後の日本による平和国家としての歩みを認識し、平和、安定及び繁栄に向けて積極的な役割を果たすための日本の安全保障政策及び最近の取組を歓迎。
- 公海、サイバー空間、宇宙空間等のグローバル・コモンズの保護、法の支配に基づく国際制度を支援するために協力。
- テロとの戦いを確認。特に、ISILによる日本人拘束事件への対応で協力するとともに、パリでのテロ事件を非難。
- ウクライナにおける民主的なプロセス及び経済発展に向けた取組を支持。
- 北朝鮮による安全保障と拉致問題を含む人権問題への対応を要求。
- 南シナ海における行動規範の早期策定への支持を含め、平和的手段による紛争特の解決を追求すべきことを強調。
- 気候変動が世界の安全保障と繁栄に及ぼす脅威、及び交渉中の日 EU・EPA を含めて自由貿易が世界経済成長に対する役割を確認。

2. 付属書のポイント

(1) 平和に対する積極的貢献

- 本年の NPT 運用再検討会議を前に、軍縮・不拡散、通常兵器管理、輸出管理を強化。
- 災害救済及び人道支援についての相互展開能力を深めるための機会を追求。
- テロの危険を減少させるため、特に、北アフリカ、サヘルにおける不安定化の原因及び ISIL の脅威に対処する取組を強化。
- 気候変動が安全保障に与える影響に関する検討について協力。
- 海上安全保障の分野の協力を継続。日本が第 151 連合任務部隊の司令官を務め、英国がその司令部に要員を派遣することを通じて海賊対処協力を推進。
- 日本による NATO 及び EU との協力強化を支持し、自衛隊の護衛艦とオーシャン・シールド作戦に参加している NATO の艦艇及び EU 海上部隊との間で行われたソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための共同訓練を歓迎。
- NATO 本部へ女性自衛官の派遣を歓迎。
- 紛争下の性的暴力防止を含め、女性の能力強化のための協力を継続していくことを決定。

- 2015年8月に東京で開催される第2回女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム(WAW!)を歓迎。
- 国連安保理改革の緊急性, 国連創設70周年に当たる2015年を改革のための真の行動の年にするために協力。日本の国連安保理常任理事国入り支持を確認。

(2) 政策対話

- 初の外務・防衛閣僚会合の成果を実施するために既存の政策対話を活用。
- 国家安全保障局間の緊密な連携を歓迎。
- サイバー空間における新たな課題に留意し, 日英サイバー協議の継続を期待。
- 開発協力, 法の支配及び能力構築の分野について、東南アジアの平和と安定について協力を強化。

(3) 運用面の協力

- 物品役務相互提供協定(ACSA)の可能な限り早期の締結を支持。
- 化学防護技術の共同研究及び新たな空対空ミサイルの共同開発の実現可能性に関する共同研究事業を含め, 防衛装備品協力の進展を歓迎。
- 自衛隊と英国国防軍との間の平和維持活動, 災害救援, 人道支援活動, 非戦闘員救出活動及び空輸等の分野に関する共同訓練等の促進。

(了)